

第197回 信用保証利用企業動向調査

平成30年4～6月期の道内信用保証利用企業の
景況感は、持ち直しの動きがみられ、先行きについても
さらに持ち直す見通し。

北海道信用保証協会（本店：札幌市中央区 会長：山谷吉宏）は、株式会社日本政策金融公庫（本店：東京都千代田区 代表取締役総裁：田中一穂）と共同で、北海道信用保証協会をご利用いただいている中小企業を対象に、景況・金融動向に関するアンケートを実施いたしました。

平成30年6月中旬に道内1,444企業を対象にアンケートを実施し、471企業よりご回答をいただいております。

～ 道内の景況・金融動向 ～

生産・売上

小売業を除くすべての業種で悪化し、製造業、建設業は大幅に悪化。
今後の予測では、小売業を除くすべての業種で改善する見通し。

採算

卸売業、小売業、サービス業は改善し、卸売業はプラス水準に転じた。
今後の予測では、卸売業を除くすべての業種で改善する見通し。

資金繰り

卸売業、小売業は改善し、卸売業はプラスに転じた。
今後の予測では、卸売業を除くすべての業種で改善する見通し。

借入難易感

製造業を除くすべての業種で改善し、小売業、サービス業がプラス水準に転じた。マイナス水準の業種はなくなった。
今後の予測では、建設業、サービス業を除くすべての業種で悪化する見通し。

<お問い合わせ先>

北海道信用保証協会 総務部経営企画課（担当：土江・松橋）

電話 011-241-2535

日本政策金融公庫 保険業務部 北海道東北保険業務推進室（担当：鈴木・津川）

電話 022-223-1810



北海道内

信用保証利用企業動向調査 (平成30年4～6月期調査)

この調査は、信用保証をご利用いただいている中小企業の皆様の景況・金融動向等を把握するために、日本政策金融公庫保険企画部が全国9都道府県（北海道、宮城県、東京都、愛知県、石川県、大阪府、広島県、香川県、福岡県）の信用保証協会と共同して、四半期毎に信用保証利用企業についてアンケート調査を行っているもので、昭和44年以来実施している調査です。

この度、平成30年4～6月期の道内の調査結果をとりまとめましたので、お知らせします。

【調査時点】	平成30年6月中旬
【調査対象】	1,444企業
【有効回答数】	471企業(回答率32.6%)
【調査方法】	封書によるアンケート調査

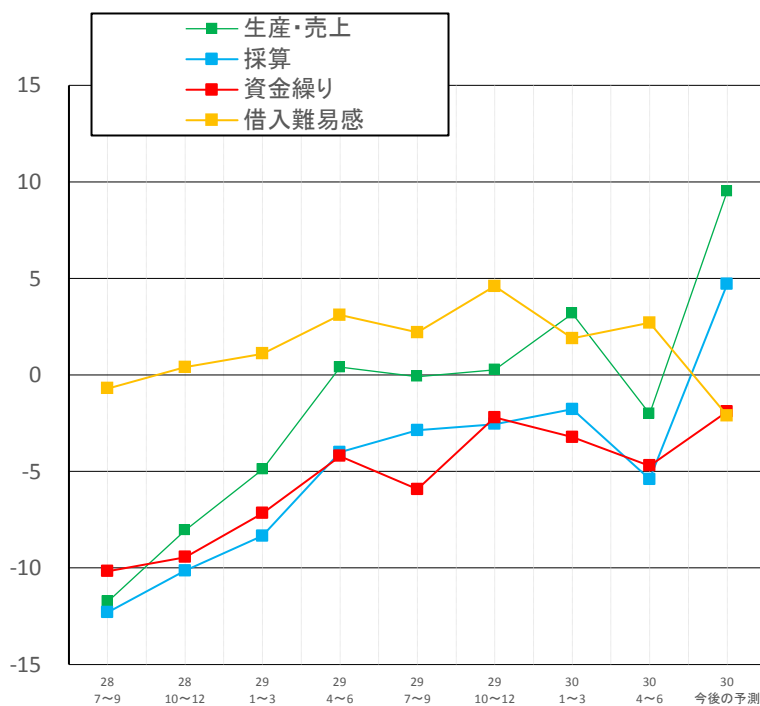
道内の信用保証利用企業の景況感は、持ち直しの動きがみられ、先行きについてもさらに持ち直す見通し。

<全国の判断> 信用保証利用企業の景況は、弱い動きがみられるが、先行きについては持ち直しの見込み。

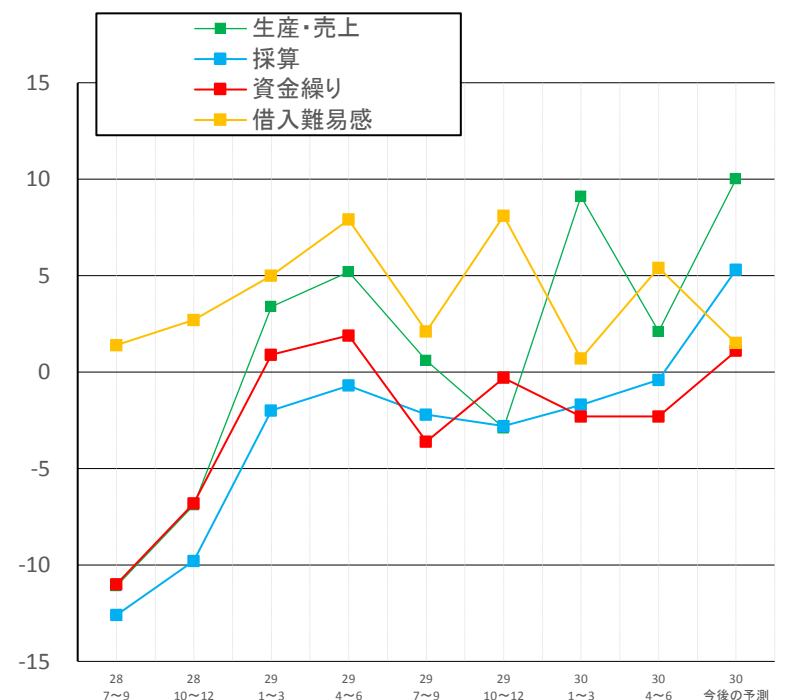
概況

総合DIの推移

全国



北海道



コメント～ 全国的には弱い動きがみられるが、先行きについては持ち直しの見込みで、北海道では持ち直しの動きがみられ、先行きについてもさらに持ち直す見通し。

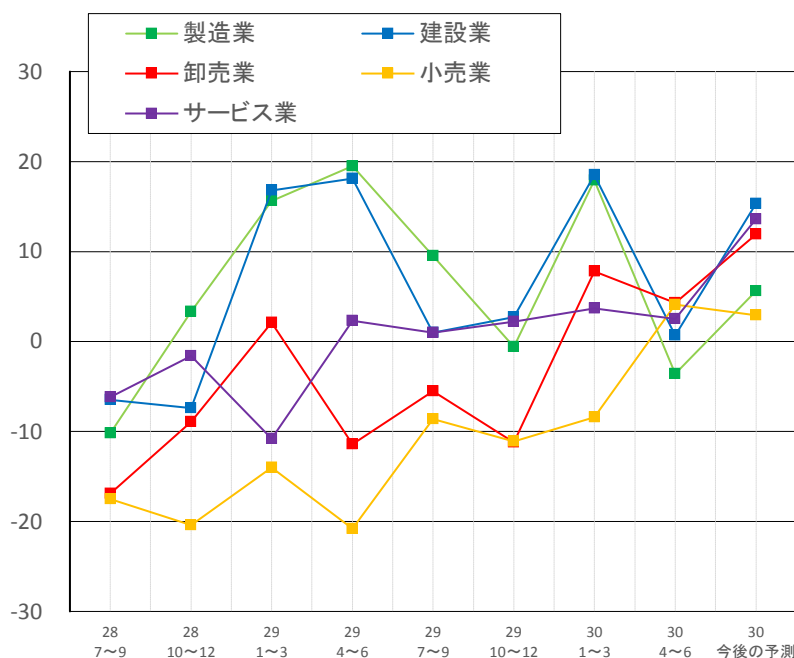
今期調査(平成30年4～6月期)による景況動向指数は、全国では、借入難易感DIが0.8ポイント改善し、生産・売上DIが5.2ポイント、採算DIが3.6ポイント、資金繰りDIが1.5ポイント悪化した。
北海道では、採算DIが1.3ポイント、借入難易感DIが4.7ポイント改善し、生産・売上DIが7.0ポイント悪化し、資金繰りDIは変動がなかった。
今後の予測では、生産・売上DI、採算DI、資金繰りDIは改善し、借入難易感DIは悪化する見通し。

景気動向指数DI (Diffusion Index)とは
景気動向指数DIとは、景気の現状と先行きを予測する動向指数で、アンケート調査において、前期に比べ、「増加(または、好転、容易)」と回答した企業割合から、「減少(または、悪化、困難)」と回答した企業割合を差し引いた数値から、季節的な変動要因(季節調整値)を控除した数値です。

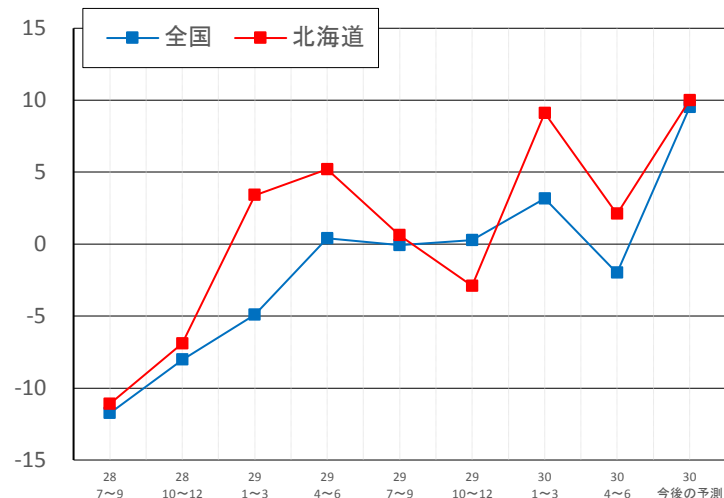
<北海道分>

生産・売上DI

生産・売上DI推移(業種別)



全国と北海道の生産・売上DIの総合



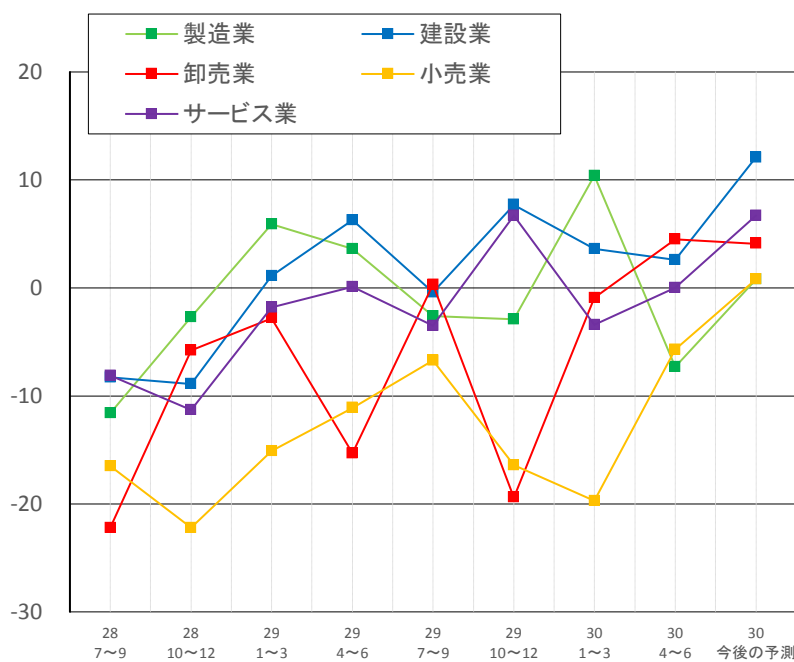
	前期予測	今期実績	次期予測
総合	10.0	2.1	10.0
製造業	25.9	△ 3.6	5.6
建設業	10.4	0.7	15.3
卸売業	12.9	4.3	11.9
小売業	△ 3.6	4.1	2.9
サービス業	6.7	2.5	13.6

コメント～ 小売業を除くすべての業種で悪化し、製造業、建設業は大幅に悪化。

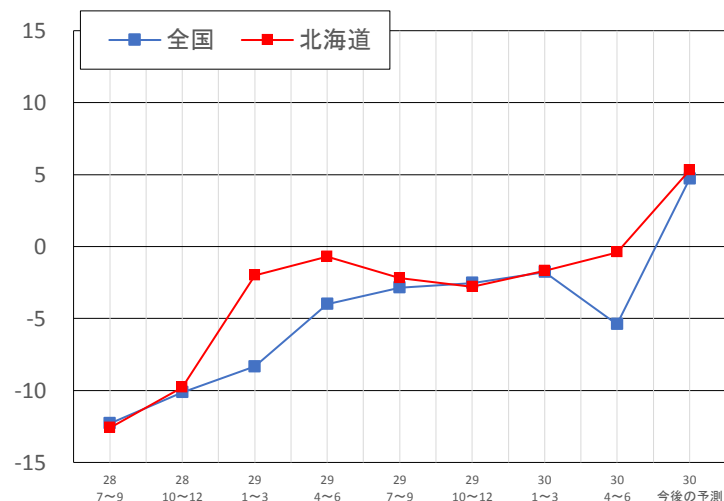
生産・売上DIでは、総合で前期比7.0ポイント悪化し、2.1となった。
業種別では、小売業を除くすべての業種で悪化し、製造業、建設業は大幅に悪化した。
今後の予測では、小売業を除くすべての業種で改善する見通し。

採算DI

採算DI推移(業種別)



全国と北海道の採算DIの総合

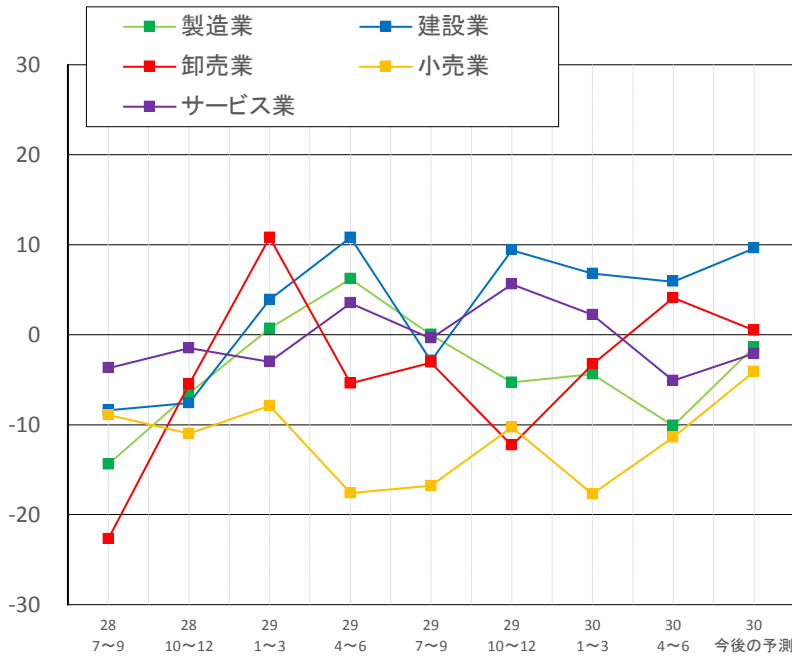


	前期予測	今期実績	次期予測
総合	4.1	△ 0.4	5.3
製造業	21.3	△ 7.3	0.8
建設業	6.0	2.6	12.1
卸売業	△ 4.3	4.5	4.1
小売業	△ 6.2	△ 5.7	0.8
サービス業	2.2	0.0	6.7

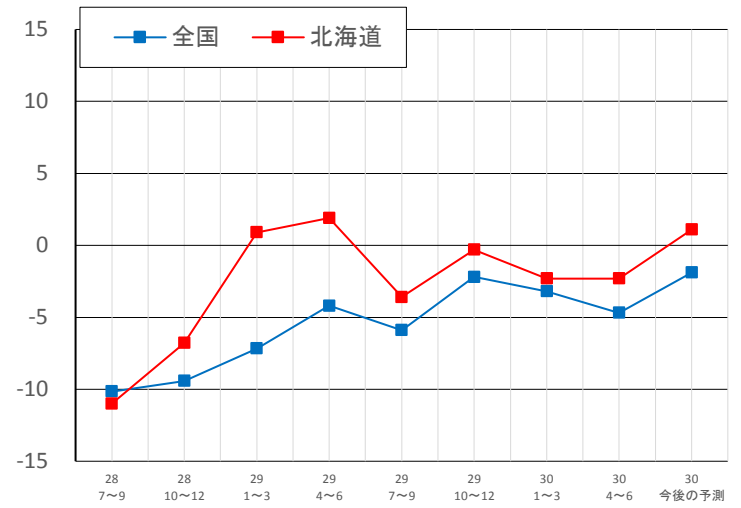
コメント～ 卸売業、小売業、サービス業は改善し、卸売業はプラス水準に転じた。

採算DIでは、総合で前期比1.3ポイント改善し、△0.4となった。
業種別では、卸売業、小売業、サービス業は改善し、卸売業はプラス水準に転じた。一方、製造業、建設業は悪化し、製造業はマイナス水準に転じた。
今後の予測では、卸売業を除くすべての業種で改善する見通し。

資金繰りDI推移(業種別)



全国と北海道の資金繰りDIの総合

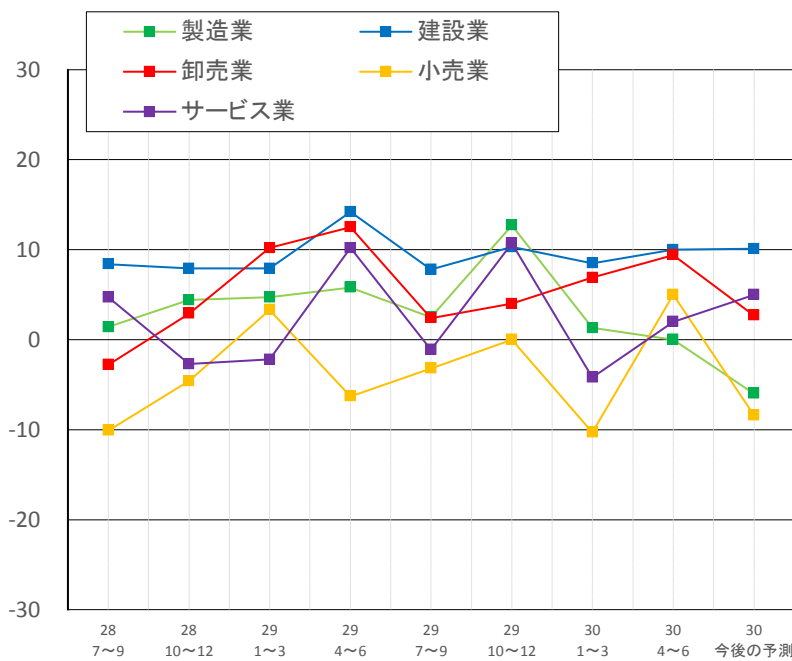


	前期予測	今期実績	次期予測
総合	△ 3.5	△ 2.3	1.1
製造業	8.9	△ 10.1	△ 1.4
建設業	1.9	5.9	9.6
卸売業	4.5	4.1	0.5
小売業	△ 24.3	△ 11.4	△ 4.1
サービス業	△ 8.3	△ 5.1	△ 2.1

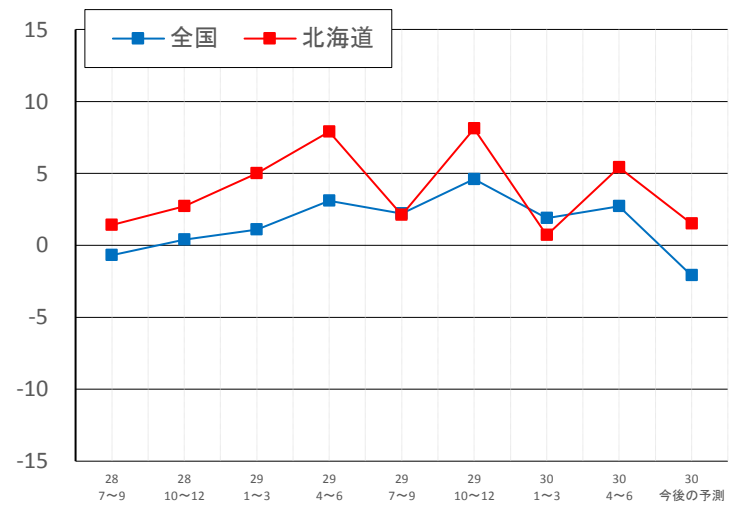
コメント～ 卸売業、小売業は改善し、卸売業はプラス水準に転じた。

資金繰りDIでは、総合でのポイントに変動はなく、△2.3となった。業種別では、卸売業、小売業は改善し、卸売業はプラス水準に転じた。一方、製造業、建設業、サービス業は悪化し、サービス業はマイナス水準に転じた。今後の予測では、卸売業を除くすべての業種で改善する見通し。

借入難易感DI推移(業種別)



全国と北海道の借入難易感DIの総合



	前期予測	今期実績	次期予測
総合	△ 2.6	5.4	1.5
製造業	5.2	0.0	△ 6.0
建設業	1.7	10.0	10.1
卸売業	0.0	9.4	2.7
小売業	△ 16.9	5.0	△ 8.4
サービス業	△ 4.1	2.0	5.0

コメント～ 製造業を除くすべての業種で改善し、小売業、サービス業がプラス水準に転じた。マイナス水準の業種はなくなった。

借入難易感DIでは、総合で前期比4.7ポイント改善し、5.4となった。業種別では、製造業を除くすべての業種で改善し、小売業、サービス業がプラス水準に転じた。マイナス水準の業種はなくなった。今後の予測では、建設業、サービス業を除くすべての業種で悪化する見通し。



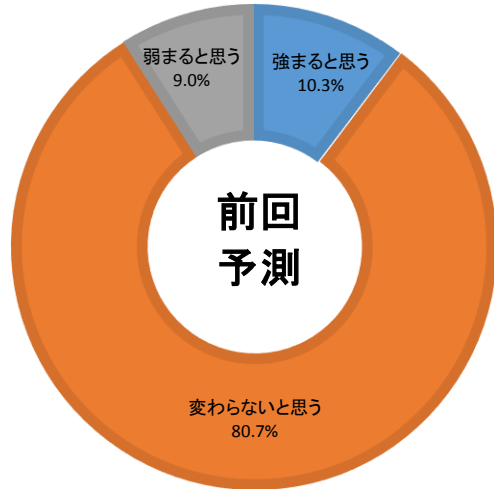
信用保証利用に対する金融機関の要請(次期予測)



※取引金融機関からの借入にかかる保証付融資利用要請の見通しに対する予測調査

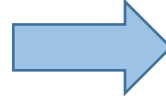
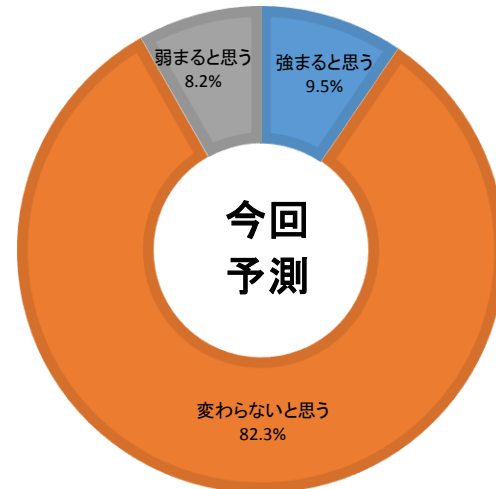
全国

30.1月～3月調査時における次期予測



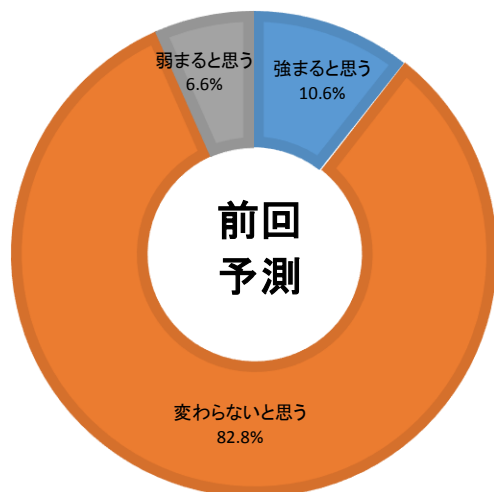
全国

30.4月～6月調査時における次期予測



北海道

30.1月～3月調査時における次期予測



北海道

30.4月～6月調査時における次期予測

